

(様式3)

事業所名 グループホームふきんと

目標達成計画

作成日: 令和 6 年 3 月 30 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	コロナ感染症の影響もあり、外出の機会は以前より減ってしまっている。ご家族との外出については再開しているが、ホームとして特に一人ひとりの希望に沿った外出支援がこれからの課題である。	コロナ禍前のような、積極的な外出支援を展開する。	①利用者や家族の希望を把握する。 ②外出に適した地域資源の把握をする。 ③年間外出支援計画を立て実施する。 ④計画を家族や地域の方々と共有し、協力頂けるところはお願いする。	3ヶ月
2	1	新入職員や職員に移動が生じた時に、理念に沿ったOJTを通じて、その職員の理解を促すようにしているが、OJTだけでなく、法人として計画的かつ効果的な職員教育が行えるように整備する必要がある。	理念に沿った職員教育のシステムを作る。	①計画的な教育システムを整備する。 ②効果的な指導ができる職員を育成する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月